

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 資源循環推進課

担当名: サーキュラーエコノミー担当

内線: 3107

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P12	サーキュラーエコノミー推進事業費		一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	サーキュラーエコノミー推進事業費		
事業期間	令和5年度～令和12年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 プラスチックに係る資源循環等の促進に関する法律		針路	11 稼げる力の向上	SDGsゴール	8, 9, 12, 17	
					分野施策	1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsターゲット	8-4, 9-2, 9-3, 9-4	
1 事業概要	日本及び世界でサーキュラーエコノミー（CE）への転換が推進されており、県内企業の中長期的な事業の継続性及び競争力の確保のため、県内企業支援及びCEの理解促進を行う。 ア 廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業 イ サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業 ウ 県民向けサーキュラーエコノミー推進普及啓発事業 エ サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業 オ 埼玉サーキュラーエコノミー型製品等価値発信支援事業 カ 埼玉版リチウムイオン電池広域回収・資源化モデル構築事業		5 事業説明						
2 事業主体及び負担区分	ア、イ、ウ、エ（県10/10） オ、カ【内閣府】新しい地方経済・生活環境創生交付金（国1/2・県1/2）		(1) 事業内容		ア 廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業 101,175千円 → 101,115千円 廃棄物処理業者の高度な再資源化設備等の導入に対して補助し、リーディングモデルを発信。 イ サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業 46,459千円 → 37,981千円 県内企業を含む複数企業等が連携して取り組むビジネスの事業化を補助し、リーディングモデルを発信。 ウ 県民向けサーキュラーエコノミー推進普及啓発事業 7,176千円 → 7,067千円 プロスポーツチームや商業施設等と連携しCE型製品等の普及啓発を実施。 エ サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業 4,274千円 → 4,211千円 産官民が連携したプラットフォームによる出口戦略を見据えた循環利用モデルの構築、マッチング等支援。 オ 埼玉サーキュラーエコノミー型製品等価値発信支援事業 7,500千円 → 7,439千円 CE型製品等を登録し、環境価値等の発信を支援。 カ 埼玉版リチウムイオン電池広域回収・資源化モデル構築事業 22,000千円 → 21,813千円 家庭用のリチウムイオン電池について広域回収・資源化モデルを構築し、レアメタル等の回収を促進。				
3 地方財政措置の状況	なし		(2) 事業計画		県内のCEを推進するため、各事業を年間通して行う。				
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	人件費（既存分）9,500千円×4.0人＝38,000千円 人件費（増員分）9,500千円×1.0人＝9,500千円 組織の新設・改廃 なし		(3) 補正予算の概要		ア 補助金の執行が見込みを下回ったことによる減額 △8,458千円 イ 経費節減による減額 △431千円 ウ 委託料の契約差金発生に伴う減額 △69千円				
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△8,958	△35					△8,923	179,626	
現計額	188,584	14,005					174,579		

事業内訳書

事業名	サーキュラーエコノミー推進事業費		
単位事業名	廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業	予算額	△ 60千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△60	—	
合計	△60	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△43	—	経費節減による減
需用費	△11	—	経費節減による食糧費、消耗品費、印刷製本費の減
役務費	△6	—	軽費節減による通信運搬費の減
合計	△60	—	

単位事業名	サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業	予算額	△ 8,478千円
-------	----------------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△8,478	—	
合計	△8,478	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△5	—	経費節減による減
需用費	△9	—	経費節減による消耗品費、印刷製本費の減
役務費	△6	—	経費節減による通信運搬費の減
負担金、補助及び交付金	△8,458	—	補助金の執行が見込みを下回ったことによる減
合計	△8,478	—	

単位事業名	県民向けサーキュラーエコノミー推進普及啓発事業	予算額	△ 109千円
-------	-------------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△109	—	
合計	△109	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△9	—	経費節減による減
需用費	△100	—	経費節減による消耗品費の減
合計	△109	—	

単位事業名	サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業	予算額	△ 63千円
-------	-------------------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△63	—	
合計	△63	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△20	—	経費節減による減
需用費	△37	—	経費節減による消耗品費の減
役務費	△6	—	経費節減による通信運搬費の減
合計	△63	—	

単位事業名	埼玉サーキュラーエコノミー型製品等価値発信支援事業	予算額	△ 61千円
-------	---------------------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 環境費補助金	△1	—	【内閣府】新しい地方経済・生活環境創生交付金 補助率 定額
一般財源	△60	—	
合計	△61	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△60	—	経費節減による減
委託料	△1	—	契約差金の発生による減
合計	△61	—	

単位事業名	埼玉版リチウムイオン電池広域回収・資源化モデル構築事業	予算額	△ 187千円
-------	-----------------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 環境費補助金	△34	—	【内閣府】新しい地方経済・生活環境創生交付金 補助率 定額
一般財源	△153	—	
合計	△187	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△119	—	経費節減による減
委託料	△68	—	契約差金発生による減
合計	△187	—	